

通気管接続用防水継手

打込金具式 (型枠固定用)

CPJ-KS

(本体 H280)

CAD 都再 J-501

CVR-AC仕様:

CPJ-KS-〇〇 AC



CPJ-KLS

(本体 H400)

CAD 都再 J-501

CVR-AC仕様:

CPJ-KLS-〇〇 AC



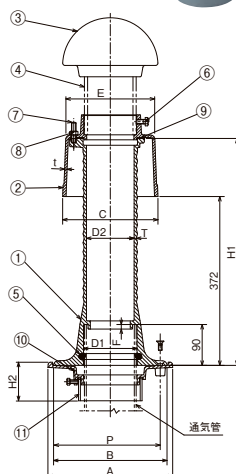
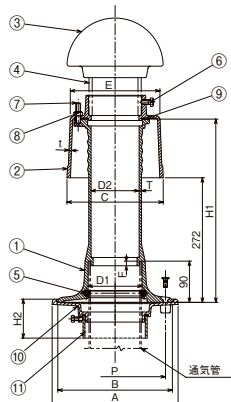
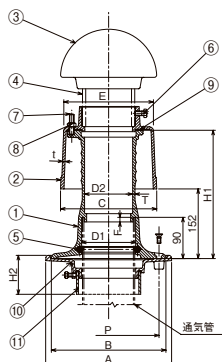
CPJ-KLLS

(本体 H500)

都再 J-501

CVR-AC仕様:

CPJ-KLLS-〇〇 AC



製品情報

- 通気管の先端は本体F寸法内に確実に入れてください。
- アスファルト・シート防水巻き上げ工法に対応しています。
- カチオン電着塗装(CHUJUSーパーコート=CSコート)を施しています。
- 適用管種はSGP管・VP管です。
- 本体は打込み金具打設後ビス固定式です。
- 打込金具、保護カバー、皿小ねじ等が付属します。

注文情報

- 調節管はオプションです。
- 耐食アルミニウム合金製ベントキャップ(CVR-AC)仕様、開閉式掃除口付ベントキャップ(CVS-AC)仕様、ベントキャップなし仕様も用意しています。
- ご注文の際はスラブ厚さ(H2)寸法をご指示ください。
- スラブ厚さ(H2)寸法201~500mmまでは500円高。501mm以上は別途見積り致します。

オプション

(単位: mm)

品名	呼び径	価格(円)	
		L150	L200
調節管	65(2½)	3,500	4,200
	75(3)	4,400	5,100
	100(4)	5,900	6,800
	125(5)	8,300	9,600

部品構成表

品番	部品名	数量	材質	備考
①	本体	1		
②	カバー	1	FC150	CSコート
③	キャップ	1		溶融亜鉛メッキ
④	調節管	1	SGP	オプション
⑤	パッキン	1	クロロブレン	—
⑥	固定ボルト	3		M10×20L
⑦	スタッドボルト	3	SUS304	M10×40L
⑧	六角ナット	3		M10
⑨	平パッキン	1	天然ゴム	—
⑩	打込本体	1	FC150	CSコート
⑪	スリーブ	1	塩ビ管	VU管
付属品	位置決め座・長ねじボルト(M8)・蝶ナット・押え板・保護カバー・皿小ねじ(M8×25)×4枚			—

(単位: mm)

型式記号	呼び径	A	B	C	D1	D2	E	F	H1	H2	T	t	スリーブφ (スラブ厚H100の場合) 使用材料	φ	呼び径	価格(円)		
																CVR仕様 (標準品)	CVR-AC 仕様	ベントキャップ なし
CPJ-KS	65(2½)	235	215	164	82	68	150	10	280	50~	5.0	5.5	VU100	65	65(2½)	37,800	43,200	33,100
	75(3)	255	230	184	93	81	170	10	280	50~	5.0	5.5	VU100		75(3)	42,800	48,800	36,900
	100(4)	275	250	210	118	105	195	10	280	50~	5.0	5.5	VU125		100(4)	50,100	56,500	42,000
	125(5)	305	280	237	146	130	222	10	280	50~	5.0	5.5	VU150		125(5)	82,900	89,400	69,700
CPJ-KLS	65(2½)	235	215	164	82	68	150	10	400	50~	5.0	5.5	VU100		65(2½)	45,600	51,000	40,900
	75(3)	255	230	184	93	81	170	10	400	50~	5.0	5.5	VU100		75(3)	51,200	57,200	45,300
	100(4)	275	250	210	118	105	195	10	400	50~	5.0	5.5	VU125		100(4)	58,900	65,300	50,800
	125(5)	305	280	237	146	130	222	10	400	50~	5.0	5.5	VU150		125(5)	92,900	99,400	79,700
CPJ-KLLS	65(2½)	235	215	164	82	68	150	10	500	50~	5.0	5.5	VU100		65(2½)	54,900	60,300	50,200
	75(3)	255	230	184	93	81	170	10	500	50~	5.0	5.5	VU100		75(3)	60,900	66,900	55,000
	100(4)	275	250	210	118	105	195	10	500	50~	5.0	5.5	VU125		100(4)	72,100	78,500	64,000
	125(5)	305	280	237	146	130	222	10	500	50~	5.0	5.5	VU150		125(5)	141,600	148,100	128,400

施工要領 打込金具式 (CPJ-KS/CPJ-KLS/CPJ-KLLS)



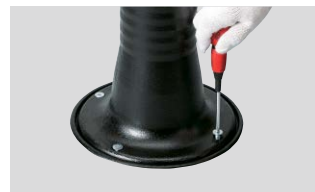
①型枠に墨出し後、位置決め座をクギ(別途)で固定します。位置決め座に、長ねじボルトを取付け、スリーブをセットします。



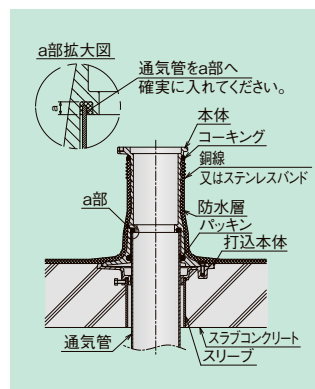
③配筋にアンカー部を固定してください。この状態でスラブコンクリートを打設してください。



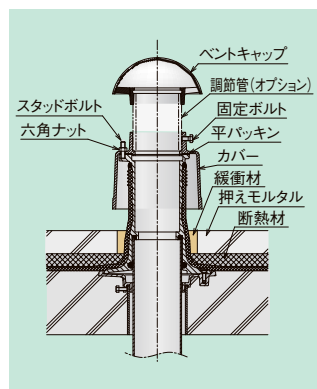
②打込本体をセットします。上部に保護カバー・押え板・蝶ナットの順に入れて、打込本体を蝶ナットで確実に固定してください。



④コンクリート打設後、打込本体に付属の皿小ねじ(M8)で防水継手本体を固定してください。



⑤防水継手本体上部まで防水層を巻き上げ、本体上部の位置で銅線にて固定します。その際、上部末端にスペースを残し、コーキングしてください。通気管は本体a部に確実に挿入してください。パッキンに石鹸水をつけると挿入が容易にできます。



⑥本体にスタッドボルトを取付け、平パッキンをセットし、カバーを上からかぶせ、ナットで固定してください。調整管にベントキャップを取付け、カバーに差込み固定ボルトで固定します。



詳細情報